

鎌倉大学校・鎌倉アカデミアの歴史

鎌倉アカデミアのことを知ったのは最近である。図書館で湘南文学の歴史を調べていた。その中に鎌倉大学校や鎌倉アカデミアの本が並んで、ふと手に取ったのが始まり。昭和21年5月に鎌倉材木座の光明寺の境内で開校した。そこはKが先祖代々住んでいた場所である。鎌倉の歴史にうといKも名前だけは知っていた。

鎌倉大学校は鎌倉文学とは直接関係しないが、戦争当時住んでいた鎌倉の知識人が集まって作った寺子屋であり、ここから私でも知っている著名人を輩出している。

鎌倉大学校

後に鎌倉アカデミアと改名は、第二次世界大戦終結後の1946年（昭和21年）5月6日、鎌倉で私立学校として開校した。初代校長が飯塚友一郎（演劇学者）、産業科50名、文学科50名、演劇科20名の定員であった。しかし財政難のため1950年（昭和25年）9月、わずか4年半で廃校となったが、映画・演劇界などに多くの人材を輩出した。

歴史的には以上の4行で終わるが、創立から廃校までの人間模様は戦後の混乱とともにそれぞれの人生に大きく影響した。設立時の理事会が総退陣したあと、哲学者三枝博音が二代目校長に就任した。庫裡の入口には三枝校長自らがギリシャ語で刻んだ「幾何学を学ばざる者、この門に入るべからず」というプラトンの額が掲げられた。鎌倉に移住や疎開していた文化人が教鞭をとった。学科は、文学科、産業科、演劇科、映画科の四学科編成だった。

三枝 博音（さいぐさ ひろと）

1892年（明治25年）5月20日 - 1963年（昭和38年）11月9日）は、日本の哲学者。思想史・科学史・技術史についての研究も多い。

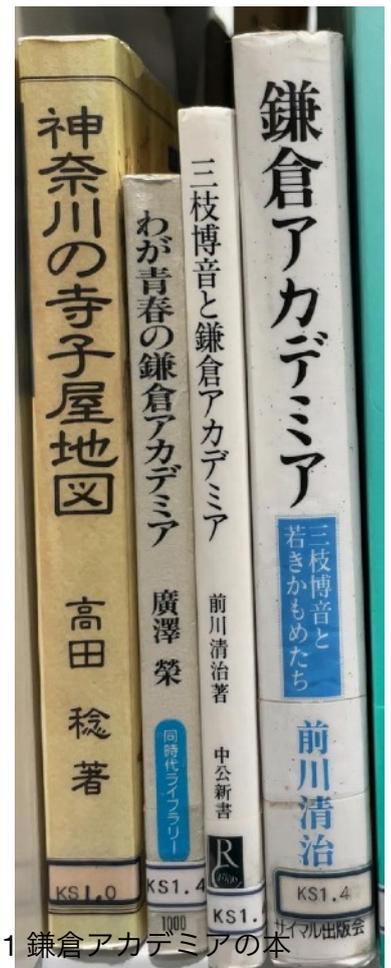


図1 鎌倉アカデミアの本



図2 鎌倉アカデミア

創立の動機

戦後昭和21年、米軍が横須賀に基地を作った。その保養地、慰安場所として鎌倉が候補にあがった。鎌倉の文化人や市民が反対し、その案は流れた。そのかわり、文化人が寺子屋的な学校を建て、未来の子供達を育てる機運が持ち上がった。先生の中に左寄りの人がいたので警戒して公立にはならなかった。公立にするには文科省のややこしい規制がかかる。大学ではない私学の塾なので名称変更して”鎌倉アカデミア”となった。

鎌倉の近くに松竹の大船撮影所があった関係で演劇、映画関係の学科が盛んであった。

松竹大船撮影所

1936年1月15日から2000年6月30日まで神奈川県鎌倉市大船にあった映画スタジオ。現代劇を担当していた。(増田も撮影所前の道を自転車で通った。今はヨーカ堂がある。)

著名な出身者の紹介がありました。何人かは知っております。

いずみたく 音楽家として有名

岩内克己

沖竜太

勝田久

加藤茂雄

川久保潔

小池榮

小松重男

近藤信行

鈴木清順 映画監督

鈴木治夫

高松英郎

津上忠

中野寛次

西村俊一

沼田陽一

左幸子 女優として知っている

廣澤榮

福岡正剛

前田武彦 放送作家、脚本家、TVで見た

松木ひろし

南川直

山口瞳 作家として有名



図3 鎌倉アカデミア卒業生

山内雅人
山本廉
花岡太郎

左 幸子

1930年6月29日 - 2001年11月7日) は、日本の女優。富山県下新川郡朝日町出身。本名：額村 幸子。妹は同じく女優左時枝。元夫は映画監督の羽仁進（1959年結婚、1977年離婚）。娘はエッセイストの羽仁未央。

前田武彦(まえけん)

特攻隊の生き残り。肩書きはTV放送作家、脚本家、タレントと、あの当時はなんでもこなした。TV全盛期の始まりを作った人でした。『シャボン玉ホリデー』、大橋巨泉とのコンビで『巨泉・前武ゲバゲバ90分!』、『ゴールデン洋画劇場』の初代映画解説者がありました。

●今月のなごみ

1) 材木座の光明寺訪問

材木座海岸にある光明寺にKが通った幼稚園があった。今、本堂を解体、再建中である。TV番組で昔の大工仕事の技を紹介していた。解体しながら昔の技術を今の大工に伝えている。お寺の中に鎌倉大学の記念碑と高倉健の墓碑がある。昭和21年5月に鎌倉大学がここに開校し、50人あまりの学生が鎌倉駅から自転車で通っていた。その中にTVでお馴染みのマエケンこと前田武彦もいた。



図4 鎌倉材木座の光明寺

高倉健(1931年-2014年、福岡出身、東京都で没)の墓碑もあった。なぜここに高倉健が？調べて納得です。

ネットの記事にこう書いてあった。高倉健さんは生前から浄土宗と深い関わりを持たれ、故郷・福岡のお寺の住職と親しくされていたほか、「公益財団法人浄土宗ともいき財団」（旧・報恩明照会）が作る『法然上人をたたえる会』の会員でもあった。この縁もあって、鎌倉の浄土宗大本山・光明寺の境内へ墓碑が作られることとなったのである。



図5 左 光明寺にある鎌倉大学の記念碑
右 高倉健の墓碑